

# 区民参加企画を今年もやります。

## 報 さっぽろ豊平区民のページ を作ってみませんか！！

昨年に引き続き、区民の皆さまから企画を募集します。下記の要領に従って、どしどしご応募ください。採用された方には、可能な範囲で編集など誌面づくりに参加していただきます。

**募集内容** ▶ 広報さっぽろ豊平区民のページ（見開き2ページ）で取り上げたいテーマを、以下の①から④までの中から一つ選んでください。

① 地域で一番問題となる「ごみ・除雪」について、住みよい街にするにはどうしたらよいか考えます。

② こんなところに、「歴史的な建造物が」、「ほっとできる公園が」など、「穴場スポット」を紹介します。

③ 札幌ドーム、デジタル創造プラザ、豊平公園など、「区内にある市の施設」を探検します。

④ 区民センターや地区センターなどで活動している「サークル（生涯学習、健康づくりなど）」を紹介します。

**応募資格** ▶ 区内在住の方、又は区内に活動の拠点をお持ちの団体に所属している方（複数での応募も可）。

**応募方法** ▶ ハガキ（〒062-8612 豊平区役所広聴係あて）、ファクス（813-3603）、Eメール（toyohira-ward@city.sapporo.jp）のいずれかで、(1)住所、(2)氏名、(3)電話番号、(4)テーマ（上記①から④までのいずれか一つの番号を記載）、(5)テーマの選定理由を記載してご応募ください。

**締め切り** ▶ 平成19年6月20日（水）当日消印有効。

**留意点** ▶ ・採用の発表は、採用テーマの掲載をもって代えさせていただきます。  
・掲載時期は、2007年秋以降を予定しています。  
・特定の団体や法人などの営利活動の宣伝はできません。



▲2006年10月号の区民参加企画

## 障がいのある方の活動を紹介します

昨年、区民の皆さまに大変好評だった、障がい者の社会参加の第2弾として、区内の小規模作業所の1つ「北の青空」をご紹介します。

### ● どんどころ？

障がいの有無に関係なく、誰もが地域の中で安心して暮らせる社会づくりを進めるとともに、聴覚障がい者の交流を図ることを目的として、2002年に開設しました。聴覚障がい者のメンバーが常駐しており、さまざまな活動を行っています。

### ● どんどころ活動をしているの？

- ・喫茶店「すまいる」の運営  
古い民家をメンバー自ら改装して、オープンしました。聴覚障がい者のメンバーが手話で接客し、お客さまと交流しています。パスタ、玉子丼、香りの良い“スムーチコーヒー”などが楽しめます。
- ・季刊「北の青空」の発行  
年3回発行し、北の青空の活動をお知らせしています。作業所で無料配布しています。
- ・手話の大地（手話教室）の開催  
週4回開催しており、受講日は週1回、1回1時間です。メンバーが学校などに出向いて、手話を教えることもあります。
- ・聴覚障がい者のパソコン教室の開催  
講習時間は、月～金曜日の午前10時～午後3時です。パソコン初心者コースとインターネット講座コースに分かれています。
- ・就労支援  
聴覚障がい者の自立への手助けを行っています。
- ・小物（ぬいぐるみなど）、菓子の製作販売  
当作業所のほか、イベントなどのバザーでも販売しています。
- ・各種イベントや学習会などの開催  
研修旅行やコンサートなどを開催して、メンバー同士の親睦を深めています。



▲手話教室の様子

### NPO法人「北の青空」

- 所在地  
豊平区豊平5条8丁目2-8  
（地下鉄東豊線学園前駅より徒歩7分）
- 問い合わせ先  
☎ 818-0203 FAX 818-0213
- 開所時間  
午前10時～午後4時（月～金曜日）
- ホームページ  
<http://www7a.biglobe.ne.jp/~kitanoaozora/>



●北の青空では、手話教室やパソコン教室の受講生を募集しています。詳しくは作業所までお問い合わせください。

